

在留外国人統計テーブルデータのご利用方法について

1. 概要

「在留外国人統計テーブルデータ」（以下「本データ」といいます。）には、在留外国人数に係る次のデータが入力されています。

- (1) 国籍・地域別
(2) 在留資格別
(3) 都道府県別
(4) 年齢別
(5) 性別

以上のデータをエクセルのピボットテーブル機能を用いて組み合わせることで、自由にクロス表を作成することができます。

2. 利用方法

- ## (1) データの見方

ダウンロード時には「ピボットテーブル」シートにエクセルのピボットテーブル機能を用いた表が都道府県別、国籍・地域別で表示されています。

※ 0 人の部分は空欄で表示されています。

このスクリーンショットは、Excelの「データ」タブで「ピボットテーブル」を作成している様子を示しています。左側の「ピボットテーブルのフィールド」リストには、「性別」、「年齢」、「国籍」などのフィールドがリストアップされています。右側の「ピボットテーブルのフィールド」リストには、「性別」、「年齢」、「国籍」などのフィールドがリストアップされています。右側の「ピボットテーブルのフィールド」リストには、「性別」、「年齢」、「国籍」などのフィールドがリストアップされています。

見方：「（令和２年末現在）北海道において在留中のアフガニスタン人は７９人」

- ## (2) 操作方法

主な操作例を記載します。

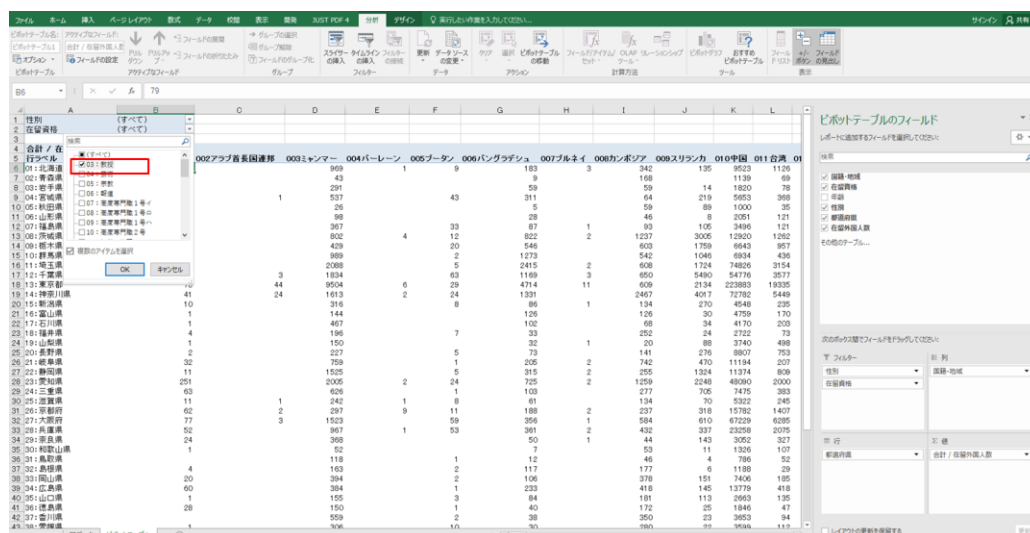
本データはエクセルのピボットテーブル機能を用いており、本書に記載されているものはピボットテーブル機能の基本の一部のみで、本書に記載されていない機能も

存在します。

ア 表にフィルターを設定する

画面左上にフィルター機能が表示されています。

ダウンロード時は在留資格が「(すべて)」になっており、フィルター機能で「03:教授」を選択すると、在留資格「教授」のみの都道府県別、国籍・地域別在留外国人数が表示されます。



性別	在留資格	002アラブ首長国連邦	003ミャンマー	004バレーン	005ブータン	006バングラデシュ	007ブルネイ	008カンボジア	009スリランカ	010中国	011台湾	012香港
1 性別	(すべて)											
2 在留資格	(すべて)											
3 合計 / 在	03:教授	969	1	9	183	3	342	135	8523	1126		
4 01:北米	03:教授	43			9		168		1139	69		
5 02:南米	03:教授	291			59		59	14	1820	79		
6 03:東欧	03:教授	537		43	311		64	219	5953	368		
7 04:西欧	03:教授	26			5		59	89	1000	35		
8 05:東南	03:教授	98			28		46	8	2051	121		
9 06:山岳	03:教授	367		33	87	1	93	105	2496	121		
10 07:技能	03:教授	802	4	12	822	2	1237	3005	12820	1282		
11 08:その他	03:教授	429		20	545		603	1759	6643	857		
12 09:在留資格別	03:教授	989	2	1273	542		1046	6934	426			
13 10:在留資格別	03:教授	2088		5	2415	2	608	1724	74826	3154		
14 11:在留資格	03:教授	1834		63	1169	3	650	5490	54776	2577		
15 12:在留資格	03:教授	8504	6	39	4714	11	609	2134	223833	18325		
16 13:在留資格	03:教授	1613	2	24	1331		2467	4017	72782	5449		
17 14:在留資格	03:教授	316		8	96		134	270	4548	225		
18 15:在留資格	03:教授	144			126		30	4759	170			
19 16:在留資格	03:教授	487			102		68	34	4170	203		
20 17:在留資格	03:教授	196		7	33		25	24	2722	73		
21 18:在留資格	03:教授	150			32	1	20	88	3740	488		
22 19:在留資格	03:教授	227		2	73		141	276	6807	753		
23 20:在留資格	03:教授	759		1	205	2	742	470	11194	207		
24 21:在留資格	03:教授	1525		5	315	2	255	1324	11374	836		
25 22:在留資格	03:教授	2005	2	24	725	2	1259	2248	48360	2000		
26 23:在留資格	03:教授	626		1	103		277	705	7475	383		
27 24:在留資格	03:教授	242		8	61		134	70	5322	245		
28 25:在留資格	03:教授	297	9	11	188	2	237	318	15782	1407		
29 26:在留資格	03:教授	1523	59	59	356	1	584	610	67229	6285		
30 27:在留資格	03:教授	967	53	62	381	2	432	397	23258	2075		
31 28:在留資格	03:教授	368		50	50		44	143	3052	327		
32 29:在留資格	03:教授	52		7	53		53	11	1326	107		
33 30:在留資格	03:教授	118		1	12		46	4	786	52		
34 31:在留資格	03:教授	163		2	117		177	6	1188	29		
35 32:在留資格	03:教授	384		2	106		278	151	1406	185		
36 33:在留資格	03:教授	384		1	233		418	145	13779	418		
37 34:在留資格	03:教授	155		3	84		181	113	2593	135		
38 35:在留資格	03:教授	150		1	40		172	25	840	47		
39 36:在留資格	03:教授	559		2	38		350	23	3853	94		
40 37:在留資格	03:教授	306		10	30		285	23	2694	113		

※フィルターは複数の項目を同時に選択できます。例えば「23:技能実習1号イ」「24:技能実習1号ロ」をどちらも選択すれば、「技能実習1号」をまとめて表示させることもできます。

また、「性別」のフィルター機能を使用することで、男性又は女性のみの数値にすることができます。

イ 国籍・地域別を在留資格別へ変更

次の図のように、ピボットテーブルのフィールドの「列」枠の①「国籍・地域」をクリックしたまま上の枠に移動させ、代わりに上の枠にある②「在留資格」をクリックしたまま「列」枠に移動させます。

このスクリーンショットは、Excelのピボットテーブル操作を示しています。表の列項目が「国籍・地域」でフィルタリングされています。右側の「ピボットテーブルのフィールド」タスクパネルの「フィルター」セクションで、「国籍・地域」が選択されていることが確認できます。

移動後は次の図のように、表の列項目が在留資格別になります。

このスクリーンショットは、Excelのピボットテーブル操作を示しています。表の列項目が「在留資格」でフィルタリングされています。右側の「ピボットテーブルのフィールド」タスクパネルの「フィルター」セクションで、「在留資格」が選択されていることが確認できます。

同じような操作で、行列の項目を自由に組み合わせることができます。

また、上記アのフィルター機能に「国籍・地域」の項目を追加する場合は、ピボットテーブルのフィールドの「フィルター」枠に「国籍・地域」を移動させます。

このスクリーンショットは、Excelのピボットテーブル操作を示しています。表の列項目が「在留資格」でフィルタリングされています。右側の「ピボットテーブルのフィールド」タスクパネルの「フィルター」セクションで、「在留資格」と「国籍・地域」が選択されていることが確認できます。

ウ 列（又は行）に2つの項目を同時に表示させる

例えば行が都道府県、列が年齢別・在留資格別の表を表示させたい場合、列に「年齢」「在留資格」を移動させます。

移動後は次の図のようになり、都道府県別、年齢別、在留資格別の在留外国人数が表示されます。

「列」枠に「年齢」「在留資格」を移動させます。
※この例では「年齢」が上、「在留資格」が下です。
「北海道」に「0歳」の「家族滞在在」が116人在留していることがわかります。

ご利用目的に応じて、上記ア、イ、ウの操作を組合わせてご利用ください。